

21

森御絵記念冊子原稿二箇之件

N-0067

0285

電信案

外務省

紀念冊子原稿廿九日発送セリ

(原議用紙乙)

30 03

(分類) 門2類2級0日4)

10.31

電信案	天羽ヨリ	貴地高品陳列館 本林御蔭記念冊子編 輯委員会、左ノ通函付、アリ、交シ	電送第 16612 號	主 管 情報部長 (天羽)	電信課長 (天羽)
			昭和 9 年 10 月 30 日 午後 時 一分 發	任 第二課長 (田代)	
外務省	第二一九號	本林御蔭記念冊子 原稿送付一件	宛 本林島總領事	在哈爾濱	昭和九年十月廿九日起草
			發 廣田大臣	記 録 冊子 四冊 發行 原稿	

資料
本林島

N-0067

0286

森御蔭君ヲ憶フ

外務省情報部長 天羽英二

森御蔭君ト最後ニ會ツテカラ、モウ八年ニモナルカ、君ノ溫容ハ、今猶ホ彷彿トシテ眼前ニ在ル。私カ任ニ哈爾濱ニ赴イタノハ、大正十年ノ五月テ、日「ソ」基本條約成リ、兩國國交恢復シタ直後テアツタ。當時支那側ニ於ケル對露利權回收熱ハ漸次高マリ、強力回收ノ氣配サヘモ見ラレタ。一方、日本居留民ハ、西比利亞出兵時代カラ見ルト隨分減ツテキタカ、猶ホ何トカシテ發展シヤウト苦悶シテキタ。三國勢力ノ鼎立時代、カナリ微妙ナ事態テアツタ。隨ツテ我カ在留民モ、官民團結一致シテ「ソ」支兩國方面ニ接觸スル必要カアツタノタカ、森君ハ商品陳列館長トシテ、ヨクソノ職責ヲ果サレタ。「ロシア」通ノ第一人テアリ、「ロシア」人ニ知己多ク、尊敬ヲ受ケテキタノミナラス、哈爾濱ニ長ク在留シタ關係上、支那人ニモ可ナリ顔カ賣レテキタカラテアル。イカニモ適材適所トイフ感カアツタ。實際、君ノ立場ハ容易テナカッタ。「ロシア」側ニ傾ケ

外務省

ハ爾濱商會
陳列館長
薩長紀念會
編輯委員會
宛昭和九年
十月二十九日
本原為發
左ノ電報

は(イ)

ハ、支那側カラ恨マレル。支那側ニ左祖スレハ、「ロシア」側カ怒ル。ソノ上、商品陳列館ノ仕事カ、稍モスレハ日本商品ヲ扱ツテキル商人トノ間ニ問題ヲ生シ易ク、隨分面倒ダツタ。カウシタ地位ナノニ拘ラス、君ハ各方面ト圓滿ナ關係ヲ保チ、國際間ノ親善關係増進ニ貢獻シ、在留民ノ爲ニヨク働キ、總領事タル私ヲモ、ヨク助ケテ呉レタ。カクノ如キハ、圓滿ナル人格者タル君ニシテハジメテ庶幾ン得ルトコロテアル。個人トシテモ君ト私トハ將棋ノ好敵手ダツタシ、宴會ニ招ンタリ招ハレタリ、清交ヲツツケタモノダ。ソノ後朝鮮ニ病ヲ養ハレ間モナク再起ト聞イテ喜ンテキタノテアルカ、ソノ新事業カ緒ニ就イタハカリテ溢逝サレタノハ残念テアル。國際關係複雑ナル今日、君ノ如キ國際人ヲ失ツタコトハ返ス返スモ一大損失テアルト思フ。(十月廿九日)

9.5

外務省

N-0067

0287